

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル・評価指標修正箇所一覧」

第89回がん対策推進協議会	参考資料
令和5年7月10日	6

アウトカム名、及び、ロジックの繋がりでの修正（ロジックモデルのみの修正）

分野	修正前	修正後	修正理由
医療：手術・放射線・薬物療法	アウトカム「安全かつタイムリーな手術治療の実施」	アウトカム「安全かつ質の高い手術治療の実施」	協議会委員からの意見の反映。
共生：サバイバーシップ支援	アウトカム「がんによる社会からの隔離の解消」	アウトカム「がんによる社会からの孤立の解消」	協議会委員からの意見の反映。
共生：サバイバーシップ支援	（「その他の社会的問題について」から#300008「治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合」への繋がり（矢印）は無い）	「その他の社会的問題について」から#300008「治療費用の負担が原因で、がんの治療を変更・断念したがん患者の割合」への繋がり（矢印）を明示（矢印を追加）	協議会委員からの意見の反映。

【第88回がん対策推進協議会の資料からの変更箇所】

■：形式修正以外、■：形式修正

指標とデータソースの修正（ロジックモデル、及び、評価指標の修正）

※形式修正のみのものは除外して掲載している。

# (旧)	#	指標 (修正前)	指標 (修正後)	データソース (修正前)	データソース (修正後)	修正理由
000009	000009	小児がん患者の5年生存率	小児がん患者の5年生存率	院内がん登録	全国がん登録/院内がん登録	データソースの見直し（誤植の修正）。
111101	111101	地域を対象として、普及啓発に努めている拠点病院の割合	拠点病院等*1で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	現況報告	現況報告書	普及啓発は拠点病院の努力規定のため、活動量を測る観点から開催回数を指標に修正。
112108	112108	HTLV-1抗体検査の公費負担実施率	妊婦健康診査におけるHTLV-1抗体検査の公費負担実施率	母子保健課調査	母子保健課調査	測定範囲を正確に記載。
121101	121101	受診勧奨実施市町村数（特別区を含む、以下同じ）	受診勧奨実施市町村数（特別区を含む、以下同じ）	検討中	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	検討の結果、データソースが確定したため。
121102	121102	普及啓発キャンペーンの実施状況（実施都道府県数）（仮）	普及啓発キャンペーンの実施状況（資料の実質配布枚数、イベント参加者数）	検討中（厚生労働省）	がん検診受診率60%達成に向けた集中キャンペーン月間実施状況調査	協議会意見に基づき、対象者に実際にリーチした量を測定するよう指標を変更。データソースも確定したため変更。
121103	121103	指針に基づく検診の実施率	指針に基づく検診の実施率	検討中（保険者データヘルス全数調査または厚労科研）	保険者データヘルス全数調査	検討の結果、データソースが確定したため。
122103	122103	職域におけるがん検診を実施する主体が保険者の場合、研究者もしくは専門家が国と連携し、職域におけるがん検診の実態把握と精度管理を技術的に支援した数	全被用者保険者における要精密検査対象者への受診勧奨の実施割合	検討中（厚生労働科学研究（仮））	保険者データヘルス全数調査	検討の結果、支援の結果として企業の活動状況を把握する指標に変更。
122104	122104	正しいがん検診の周知のため、がん検診を受診する場を問わず、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数	正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数	検討中（市区町村用チェックリスト実施率調査）	検討中（市区町村用チェックリスト実施率調査）	「がん検診を受診する場を問わず」という表現が分かりづらいため、簡素化。
200011	200011	希少がんについて、専門的な医療を受けられたと感じているがん患者の割合	希少がんについて、担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
211104	211104	（参考）BCPを整備している病院の数	（参考）BCPを整備している拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	がん診療を行う医療機関のBCP整備状況について、拠点病院以外の状況は調査していないこと、拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。

# (旧)	#	指標 (修正前)	指標 (修正後)	データソース (修正前)	データソース (修正後)	修正理由
211106	211106	常勤の病理専門医が1名以上配置されている拠点病院等の割合	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合 (がん診療連携拠点病院: 専従の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院: 専任の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
	211107		細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている拠点病院等の割合 (がん診療連携拠点病院: 専任の細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院: 細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)		現況報告書	人材配置に関する協議会委員意見を踏まえ、整備指針・現況報告書にあわせて人材要件に係る指標を全体見直し、他の指標とも整合を取る形で追加。
211201	211201	専門的な医療を受けられたと思う患者の割合	担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていると思う患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
212102	212102	遺伝医学に関する専門的な知識及び技能を有する医師数 (臨床遺伝専門医) *1	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な知識及び技能を有する医師数*2	現況報告 (がんゲノム)	現況報告書 (がんゲノム)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
212103	212103	遺伝医学に関する専門的な遺伝カウンセリング技術を有する者の数 (認定遺伝カウンセラー) *1	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な遺伝カウンセリング技術を有する者の数*2	現況報告 (がんゲノム)	現況報告書 (がんゲノム)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
212104	212104	遺伝カウンセリング等を行う部門につないだりする者の数 (がんゲノム医療コーディネーター) *1	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝カウンセリング等を行う部門につないだりする者の数*2	現況報告 (がんゲノム)	現況報告書 (がんゲノム)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
212105	212105	がん薬物療法に専門的な知識及び技能を有する医師の数*2	がんゲノム医療中核拠点病院等におけるがん薬物療法に専門的な知識及び技能を有する医師の数*3	現況報告 (がんゲノム)	現況報告書 (がんゲノム)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
213101	213101	がんの鏡視下手術の割合	拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
213201	213201	拠点病院における5大がん患者の術後30日以内の死亡率	我が国に多いがん*4の術後短期死亡率	検討中 (院内がん登録+DPCを利用 (仮))	院内がん登録+DPC	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
213103	213103	IMRT加算をとっている拠点病院の割合	IMRTを提供しているがん診療連携拠点病院*5の割合	院内がん登録+DPC、現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
213104	213104	放射線治療専門医が常勤で配置されている拠点病院の割合	専従の放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
213105	213105	診療放射線技師が2名以上配置されている拠点病院等の割合	診療放射線技師が2人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合		現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
	213106		専従の放射線治療に関する専門資格を有する常勤の看護師が放射線治療部門に1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	現況報告	現況報告書	人材配置 (特に看護師) に関する協議会委員意見を踏まえ、整備指針・現況報告書にあわせて人材要件に係る指標を全体見直し、他の指標とも整合を取る形で追加。
213203	213203	放射線治療関連QI	放射線治療関連QI (拠点病院等 (QI研究参加施設*6) における標準的治療の実施割合)	検討中	院内がん登録+DPC	施設範囲とデータソースについて、正確を期すよう修正。
213204	213204	手術から放射線治療開始までの期間	拠点病院等 (QI研究参加施設) における手術から放射線治療開始までの期間	検討中	院内がん登録+DPC	施設範囲とデータソースについて、正確を期すよう修正。
213106	213107	がん専門薬剤師またはがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院の割合	専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。

# (旧)	#	指標 (修正前)	指標 (修正後)	データソース (修正前)	データソース (修正後)	修正理由
213107	213108	1拠点病院あたりの、専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の数	薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院：専任の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価）	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
	213109		がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専従のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合、地域がん診療病院：専任のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合をそれぞれ評価）		現況報告書	人材配置（特に看護師）に関する協議会委員意見を踏まえ、整備指針・現況報告書にあわせて人材要件に係る指標を全体見直し、他の指標とも整合を取る形で追加。
213205	213205	化学療法/薬物療法関連QI	化学療法/薬物療法関連QI（拠点病院等（QI研究参加施設）における標準的治療の実施割合）	検討中	院内がん登録+DPC	施設範囲とデータソースについて、正確を期すよう修正。
213206	213206	手術から化学療法開始までの期間	遅延なく化学療法が行えているか（例：術後化学療法における手術から化学療法まで、あるいは、進行例における診断から化学療法までの期間）*7	検討中（院内がん登録+DPC（仮））	院内がん登録+DPC	化学療法について遅延なく実施できているか評価する指標としては「進行癌において診断日から化学療法開始までの期間」の方が適切という協議会委員意見を踏まえ、当該指標での測定も含めて検討を行う方針で追加。
214103	214103	都道府県協議会における地域の連携状況に関する議論実施状況	地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議し、体制整備を行った都道府県の数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
214105	214105	検討中（「栄養サポートチーム加算」を算定している拠点病院の数※現時点では集計不可）	「栄養サポートチーム加算」を算定している拠点病院等の数	現況報告（仮）	現況報告書（仮）	指標自体について確定したため検討中を除外し、修正。
215102	215102	リハビリテーションに携わる専門的な知識及び技能を有する医師が配置されている拠点病院の割合	リハビリテーションに携わる専門的な知識及び技能を有する医師が配置されているがん診療連携拠点病院の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
215103	215103	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識及び技能を有する療法士等を配置している拠点病院の数	がんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識及び技能を有する療法士等を配置しているがん診療連携拠点病院の数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
215201	215201	拠点病院等に通院・入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合	拠点病院等（QI研究参加施設）に通院・入院中のがん患者でリハビリテーションを受けた患者の割合	がん対策評価検証事業	院内がん登録+DPC	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
216103	216103	リンパ浮腫外来が設置されている拠点病院の割合	リンパ浮腫外来が設置されている拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
216105	216105	ストーマ外来が設置されている拠点病院の割合	ストーマ外来が設置されている拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
216106	216106	1拠点病院あたりの薬物療法に関する専門的な知識及び技能を有する専任常勤の薬剤師の数	専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
216107	216107	1拠点病院あたりの、専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師の数	薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専従の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合、地域がん診療病院：専任の薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ評価）	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。

# (旧)	#	指標 (修正前)	指標 (修正後)	データソース (修正前)	データソース (修正後)	修正理由
	216108		がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合 (がん診療連携拠点病院: 専従のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合、地域がん診療病院: 専任のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合をそれぞれ評価)		現況報告書	人材配置 (特に看護師) に関する協議会委員意見を踏まえ、整備指針・現況報告書にあわせて人材要件に係る指標を全体見直し、他の指標とも整合を取る形で追加。
216203	216203	外見の変化に関する相談ができた患者の割合	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談ができたがん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
216204	216204	拠点病院において支持療法に関する標準診療を実施された患者の割合	拠点病院等 (QI研究参加施設) において支持療法に関する標準診療を実施された患者の割合	がん対策評価検証事業	院内がん登録+DPC	施設範囲とデータソースについて、正確を期すよう修正。
217101	217101	拠点病院の緩和ケアチーム新規診療症例数	拠点病院等の緩和ケアチーム新規診療症例数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
217103	217103	緩和ケア外来の新規診療患者数 (地域の医療機関からの年間新規紹介患者数)	緩和ケア外来の新規診療患者数	現況報告	現況報告書	217107等と整理が適切にできていないという協議会委員の指摘を受けて修正。
217104	217104	1 拠点病院あたりの地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	拠点病院等 1 施設あたりの地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
217108	217107	緩和ケア外来への、地域の医療機関からの紹介件数	緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間新規紹介患者数	現況報告	現況報告書	217107等と整理が適切にできていないという協議会委員の指摘を受けて修正。
217205	217205	がん診断～治療開始前に病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
218101	218101	がん・生殖医療の意思決定支援に関する人材育成を実施している拠点病院の割合	がん・生殖医療の意思決定支援に関する人材育成を実施している拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
	220102		「がん情報サービス」または「希少がんセンター」に掲載された希少がんの数および当該ページへのPV数		国立がん研究センターからのデータ提供	希少がんに関する取り組みのアウトプット指標の提案を踏まえて資料を追加
220102	220103	希少がん診療を積極的に受け入れている拠点病院の数と他施設へ紹介する拠点病院の数	希少がん診療を積極的に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院等の数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
220104	220105	希少がんに対する臨床試験を実施している拠点病院数	希少がんに対する臨床試験を実施している拠点病院等の数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
220107	220108	難治性がん*3診療を積極的に受け入れている拠点病院の数と他施設へ紹介する拠点病院の数	難治性がん*8診療を積極的に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院の数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
230101	230101	小児がん拠点病院で小児がんの薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の数	小児がん拠点病院等で小児がんの薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の数	現況報告 (小児がん)	現況報告書 (小児がん)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
230102	230102	小児がん拠点病院で小児の手術に携わる、小児がん手術に関して専門的な知識及び技術を有する医師の人数	小児がん拠点病院等で小児の手術に携わる、小児がん手術に関して専門的な知識及び技術を有する医師の人数	現況報告 (小児がん)	現況報告書 (小児がん)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
230103	230103	小児がん拠点病院で小児がんの放射線療法に携わる専門的な知識および技能を有する医師の人数	小児がん拠点病院等で小児がんの放射線療法に携わる専門的な知識および技能を有する医師の人数	現況報告 (小児がん)	現況報告書 (小児がん)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
	230104		小児がん拠点病院等における小児がん看護に関する専門的な知識や技能を習得している看護師の人数		現況報告書 (小児がん)	人材配置 (特に看護師) に関する協議会委員意見を踏まえ、整備指針・現況報告書にあわせて人材要件に係る指標を全体見直し、他の指標とも整合を取る形で追加。
	230105		小児がん拠点病院等における医療環境にある子どもや家族への療養支援に関する専門的な知識及び技能を有する者の人数		現況報告書 (小児がん)	人材配置に関する協議会委員意見を踏まえ、整備指針・現況報告書にあわせて人材要件に係る指標を全体見直し、他の指標とも整合を取る形で追加。
230204	230204	小児がん拠点病院において実施されている治験数	小児がん拠点病院において実施されている小児がんに関する治験数	現況報告 + jRCT	現況報告書 + jRCT	対象範囲を正確に記載する形で修正。
230106	230108	多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院数	多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。

# (旧)	#	指標 (修正前)	指標 (修正後)	データソース (修正前)	データソース (修正後)	修正理由
230205	230205	がん診断～治療開始前に、病気や療養生活について相談できたと感じる若年がん患者の割合	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じる若年がん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
230206	230206	外見の変化に関する相談ができた若年患者の割合	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談ができた若年患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
240101	240101	当該がん医療圏において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の数	当該がん医療圏において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。
240102	240102	意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院数	意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。
250101	250101	臨床試験に参加していない地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口を設置している拠点病院数	臨床試験に参加していない地域の患者さんやご家族向けの問い合わせ窓口を設置している拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。
250201	250201	拠点病院において実施されている臨床研究数	がんに関する臨床研究数	検討中 (現況報告 + jRCT)	検討中 (jRCT)	対象範囲を正確に記載。拠点病院に限る必要性が無く、一方で疾患領域は定義すべきと判断。
300010	300010	がん診断～治療開始前に病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
311101	311101	がん相談支援センターでの新規相談件数 (全国の拠点病院等での総数)	がん相談支援センターでの自施設・他施設からの新規相談件数 (全国の拠点病院等での総数)	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
311203	311203	がん診断～治療開始前に病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
312203	312203	がん診断～治療開始前に病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
331101	331101	がん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	拠点病院等のがん相談支援センターにおける就労に関する相談件数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
332102	332102	拠点病院におけるアピアランスに関する相談件数	拠点病院等におけるアピアランスに関する相談件数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
332201	332201	外見の変化に関する相談ができたがん患者の割合	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談ができたがん患者の割合	患者体験調査	患者体験調査	最新の患者体験調査の調査票質問項目に合わせて表現を修正。
333102	333102	自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院の数	自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院等の数	現況報告	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
334101	334101	情報取得や意思疎通に配慮が必要な者に対するマニュアルを作成している拠点病院の数	情報取得や意思疎通に配慮が必要な者に対するマニュアルを作成している拠点病院等の数	現況報告書	現況報告書	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
341101	341101	がん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者の発育及び療養上の相談への対応・支援のうち、教育に関する相談件数	小児がん拠点病院等のがん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者の発育及び療養上の相談への対応・支援のうち、教育に関する相談件数	現況報告 (小児がん) *5	現況報告書 (小児がん) *10	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
341102	341102	国立がん研究センターによる「がん相談支援センター相談員基礎研修」(1)(2)を受講後、国立成育医療研究センターが実施する「小児がん相談員専門研修」を修了した者の数	国立がん研究センターによる「がん相談支援センター相談員基礎研修」(1)(2)を受講後、国立成育医療研究センターが実施する「小児がん相談員専門研修」を修了し、小児がん拠点病院等に配置されている者の数	現況報告 (小児がん)	現況報告書 (小児がん)	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
341105	341105	がん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者に対する就労に関する相談件数	小児がん拠点病院等のがん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者に対する就労に関する相談件数	現況報告 (小児がん) *5	現況報告書 (小児がん) *10	指標の定義を整備指針・現況報告書にあわせて正確を期すよう修正。
342101	342101	地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の数	当該がん医療圏において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護従事者とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。

# (旧)	#	指標 (修正前)	指標 (修正後)	データソース (修正前)	データソース (修正後)	修正理由
342104	342104	意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院数	意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。
410103	410103	日本臨床研究実施計画・研究概要公開システム (jRCT) に登録されたジャパンキャンサーリサーチプロジェクトの研究数	日本臨床研究実施計画・研究概要公開システム (jRCT) に登録されたAMED疾患領域 (がん) の研究数	jRCT、AMED	jRCT、AMED	事業名の変更に伴い、指標定義を修正。
410202	410202	日本発の治療薬の創出に向けて導出された治験の数	(AMEDにおけるがんに関する) 研究成果を活用した臨床試験・治験への移行数	J C R P 現況報告	AMED	AMEDでの事業状況の変化などを踏まえて今後集計が可能な指標に修正。
410203	410203	日本発の診断薬の創出に向けて導出された治験の数	(AMEDにおけるがんに関する) 薬事承認件数 (新規・適応拡大) (医療機器含む)	J C R P 現況報告	AMED	AMEDでの事業状況の変化などを踏まえて今後集計が可能な指標に修正。
410204	410204	日本発の医療機器の創出に向けて導出された治験の数	(AMEDにおけるがんに関する) シーズの企業への導出件数	J C R P 現況報告	AMED	AMEDでの事業状況の変化などを踏まえて今後集計が可能な指標に修正。
420102	420102	がんゲノム医療コーディネーター研修会参加人数	がんゲノム医療コーディネーター研修会参加人数	がんのゲノム医療従事者研修事業	がんのゲノム医療従事者研修事業 (～R4)、現況報告書 (ゲノム)	データソースの変更に伴い修正。
--	-	拠点病院における専門人材の配置状況に係る各種指標 (※各分野で設定した人材の指標を設定。列挙は割愛)	今後、検討	-	-	人材の配置状況 (均てん化の状況) を測る適切な指標が現時点で設定できないため、今後検討を行う。
430103	430103	1 拠点病院あたりの、連携している患者団体の数	拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数 (総数)	現況報告	現況報告書	市民に対するがん教育や啓発に関する取り組みについては、拠点病院等でのセミナー等の開催回数が情報収集可能であるため、指標を変更。
430201	430201	「がんは、誰もがかかる可能性のある病気である」に対して「そう思う」と回答した割合	「がんは誰もがかかる可能性のある病気である。」に対して「正しい」と回答した割合	がん教育総合支援事業事業成果報告書	がん教育総合支援事業事業成果報告書	最新の調査票などを踏まえて適切な表現に修正。
430202	430202	がん検診を受けられる年齢になったら検診を受けようと思うと回答した割合	「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う。」に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した割合	がん教育総合支援事業事業成果報告書	がん教育総合支援事業事業成果報告書	最新の調査票などを踏まえて適切な表現に修正。
450103	-	年度中に都道府県協議会の参加者について、がん患者・経験者やその家族や患者団体などの意見を代表する者の参加があった、都道府県の数	検討中	現況報告	-	人材の配置状況 (均てん化の状況) を測る適切な指標が現時点で設定できないため、今後検討を行う。
450201	450201	がん医療に対する国民の向き合い方 (自らも協力する必要がある (自分ごと) と理解する人の割合) (仮)	がん対策を進めるためには国民の協力が広く必要であると考える人の割合	検討中 (世論調査 (仮))	世論調査 (仮)	指標内容を検討した結果を踏まえて修正。
460101	460101	患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等の数 (or割合)	患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。
460102	460102	セカンドオピニオンを提示する場合は、必要に応じてオンラインでの相談を受け付けることができる体制を確保している拠点病院等の数 (or割合)	セカンドオピニオンを提示する場合は、必要に応じてオンラインでの相談を受け付けることができる体制を確保している拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。
460103	460103	集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する、冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等の数 (or割合)	集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する、冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等の割合	現況報告	現況報告書	拠点病院の数自体に変動があるため、割合で測定することが適切と判断し、修正。